

どうする？

どうなる？

公共施設の将来のあい方を 考える市民対話

～第1回～

〈式見・小江原地区〉



本日の流れ

- ・ 開会
- ・ アドバイザー及び職員の紹介(5分)
- ・ 今起きている“変化”と状況、及び式見・小江原地区の現状について(20分)
- ・ グループでの話し合い(45分)
- ・ まとめ(30分)

◆対話の進めかた

第1回
9月25日(土)

- 公共施設の現状について
- 施設配置の市の基本的な考え方について



第2回
11月13日(土)

- 第1回対話もふまえた施設配置の市の考え方について
- 対話のまとめ

地区に住んでいるからこそ
知っている課題や実態
などの意見



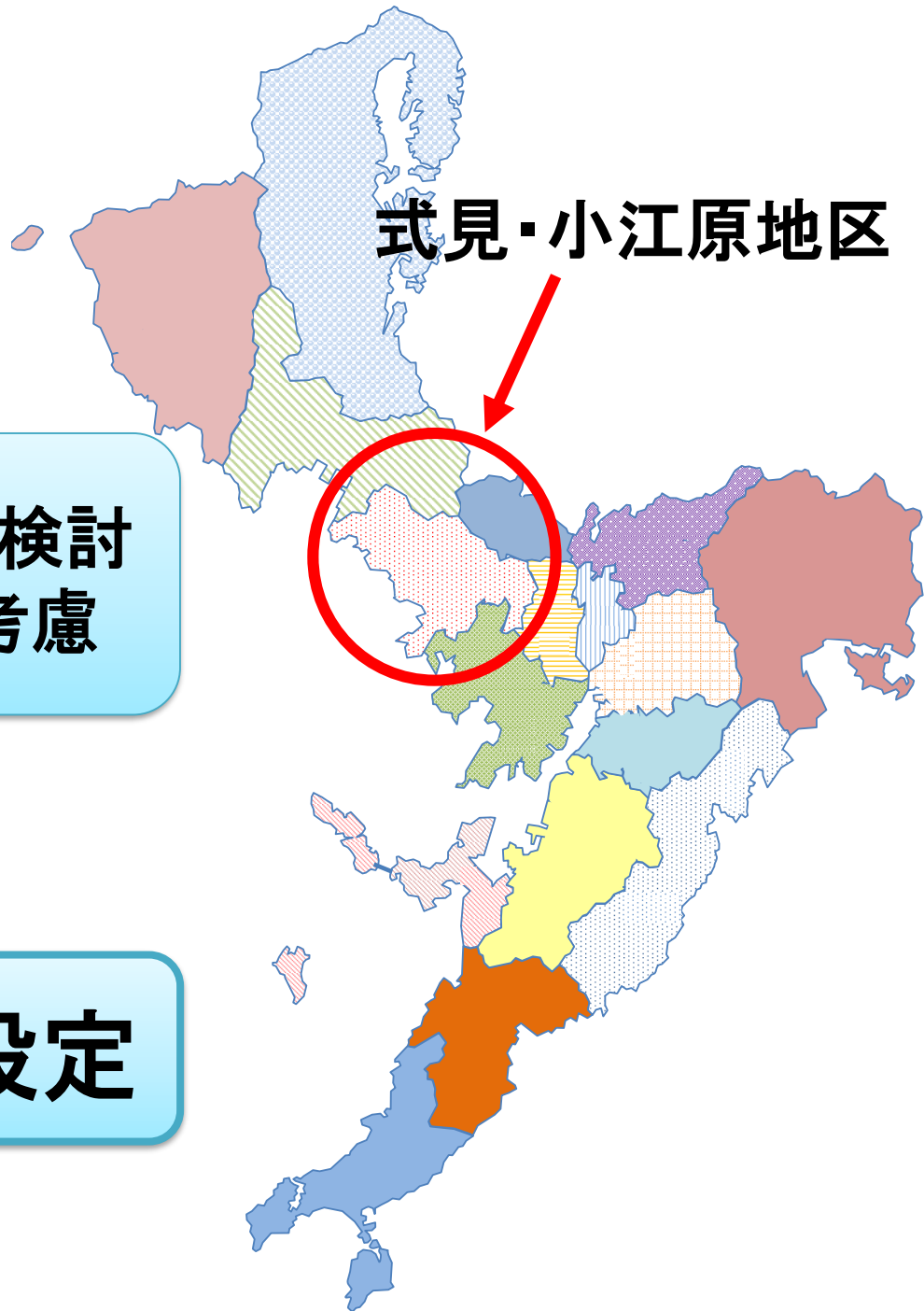
長崎市

地区別計画の策定

◆地区の分け方

- ◇地形・交通網から範囲を検討
- ◇人口規模の状況などを考慮

市内を17地区に設定

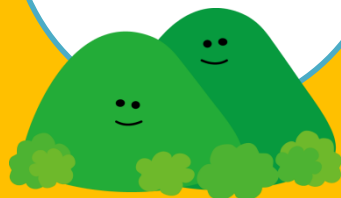


地区ごとに考えます

まちの
成り立ち



地形



交通網



今後の
人口動態



日常生活の行動範囲や、地域の実情、
くらしの視点で公共施設について
皆さんと一緒に考えます。

① いま起きている “変化”と状況

私たちのまわりで起きている変化①



私たちのまわりで起きている変化

人口減少



少子化



高齢化
(長寿化)

ひとり暮らし
世帯の増加



自然環境
の変化



私たちのまわりで起きている変化③

●コロナ禍での変化

- ・コンビニで住民票等の取得
- ・スマートフォンなどを使用した電子納税
- ・テレワークの普及
- ・オンライン会議の活用 etc....



コロナの終息後も、**新しい生活様式**が当たり前になり



ところで、

公共施設

行政サービス

って、どんなもの？

?



長崎市が設置・運営している

公共施設には、

- 図書館
- 市営住宅
- ふれあいセンター
- 公民館
- 体育館
- 老人憩の家
- 学校
- 庁舎
- 消防署

など、いろいろな施設があります。



図書館



学校



消防署

行政サービスとは、

行政が提供している、

みなさんの暮らしに必要なサービスのことで、

- 戸籍などの手続き
- 福祉
- 教育
- 子育て支援
- ごみ処理
- 消防
- 市営住宅やホールなどの管理・運営

などをいいます。



1. 公共施設が古くなっている <年度ごとの公共施設の建設量>

床面積 m^2

500,000

450,000

400,000

350,000

300,000

250,000

200,000

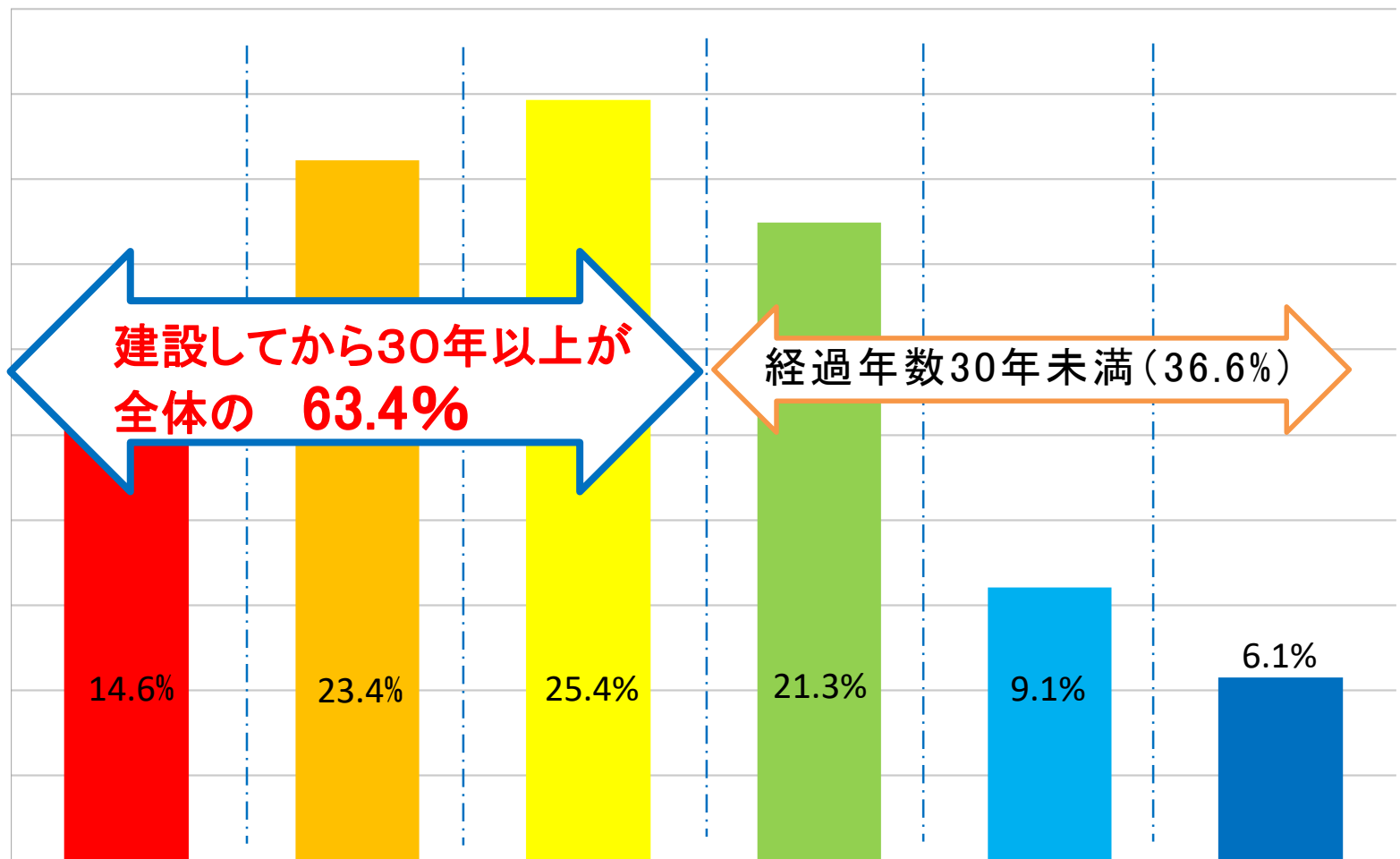
150,000

100,000

50,000

0

令和3年3月末現在
※行政財産(文化財等を除く)



建設してから30年以上が
全体の 63.4%

経過年数30年未満 (36.6%)

~1970年
(S45年)

1971~1980年
(S46~55年)

1981~1990年
(S54~H2年)

1991~2000年
(H3~12年)

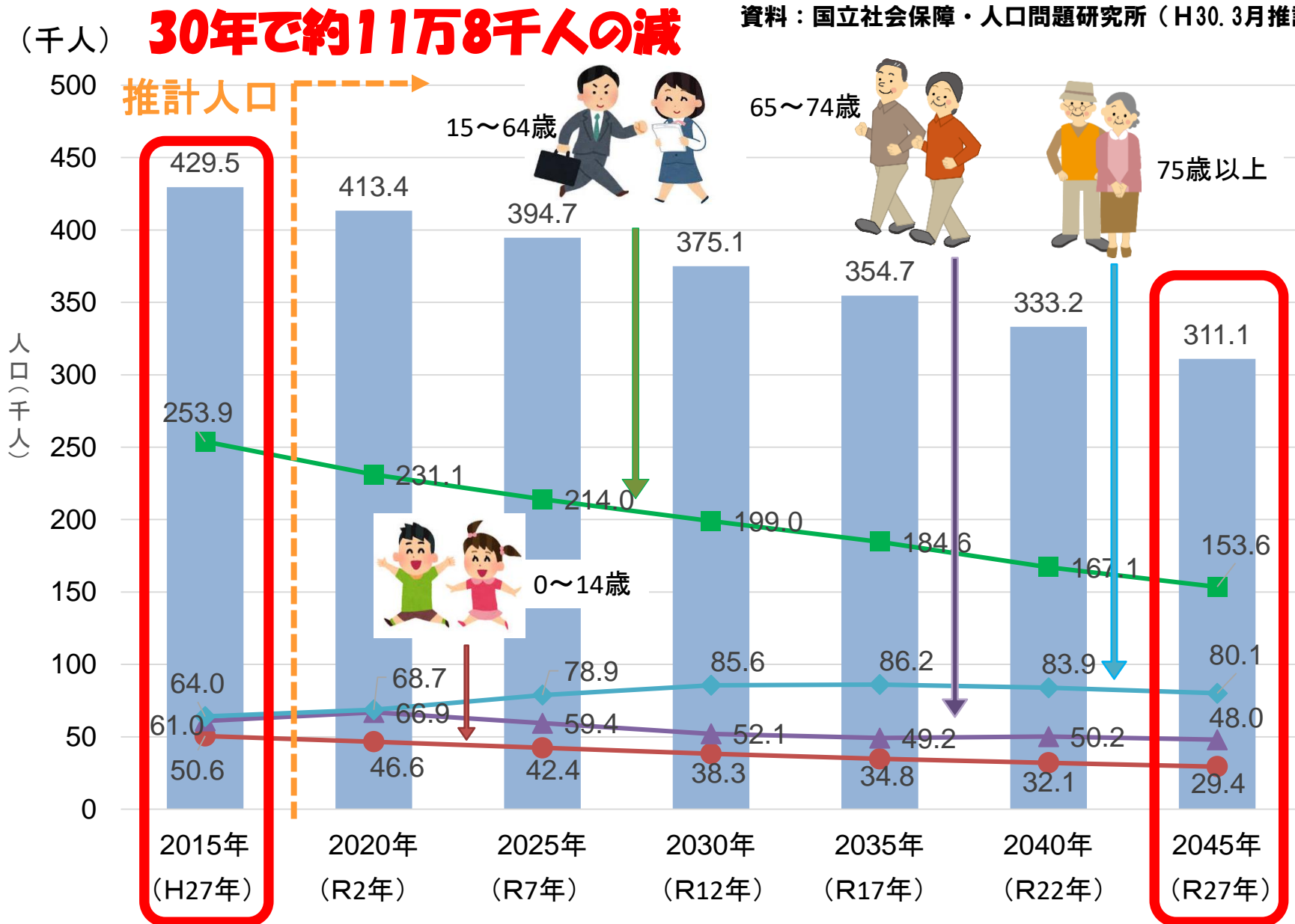
2001~2010年
(H13~22年)

2011~2020年
(H23~R2年)

建築年

2. 人口減少・少子高齢化が進んでいる

資料：国立社会保障・人口問題研究所（H30. 3月推計）



長崎市の現状

人口減少



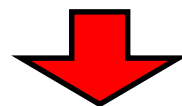
公共施設の
利用者の減少

なのに

公共施設の
量はそのまま



少子高齢化



医療・介護など福祉
にあてる予算の増大

なのに

公共施設は古くなり、
修理に費用がかかる





コロナ禍を契機として.....

- 行政サービスの提供方法の変化
- 公共施設の在り方を見直す必要性





式見・小江原地区の 現状

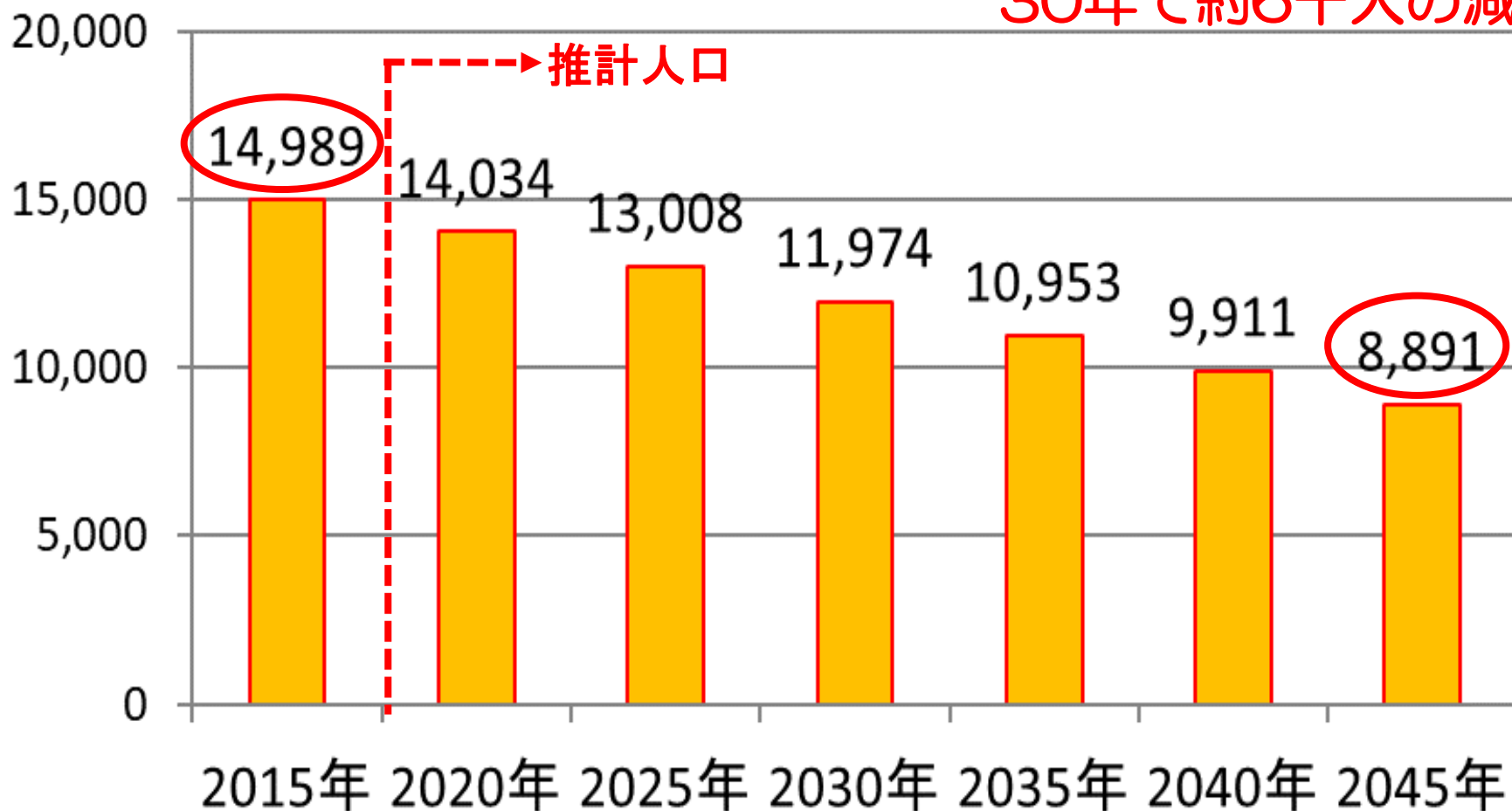


1 式見・小江原地区の将来推計人口

人口は30年で6割程度に

【 式見・小江原地区 】

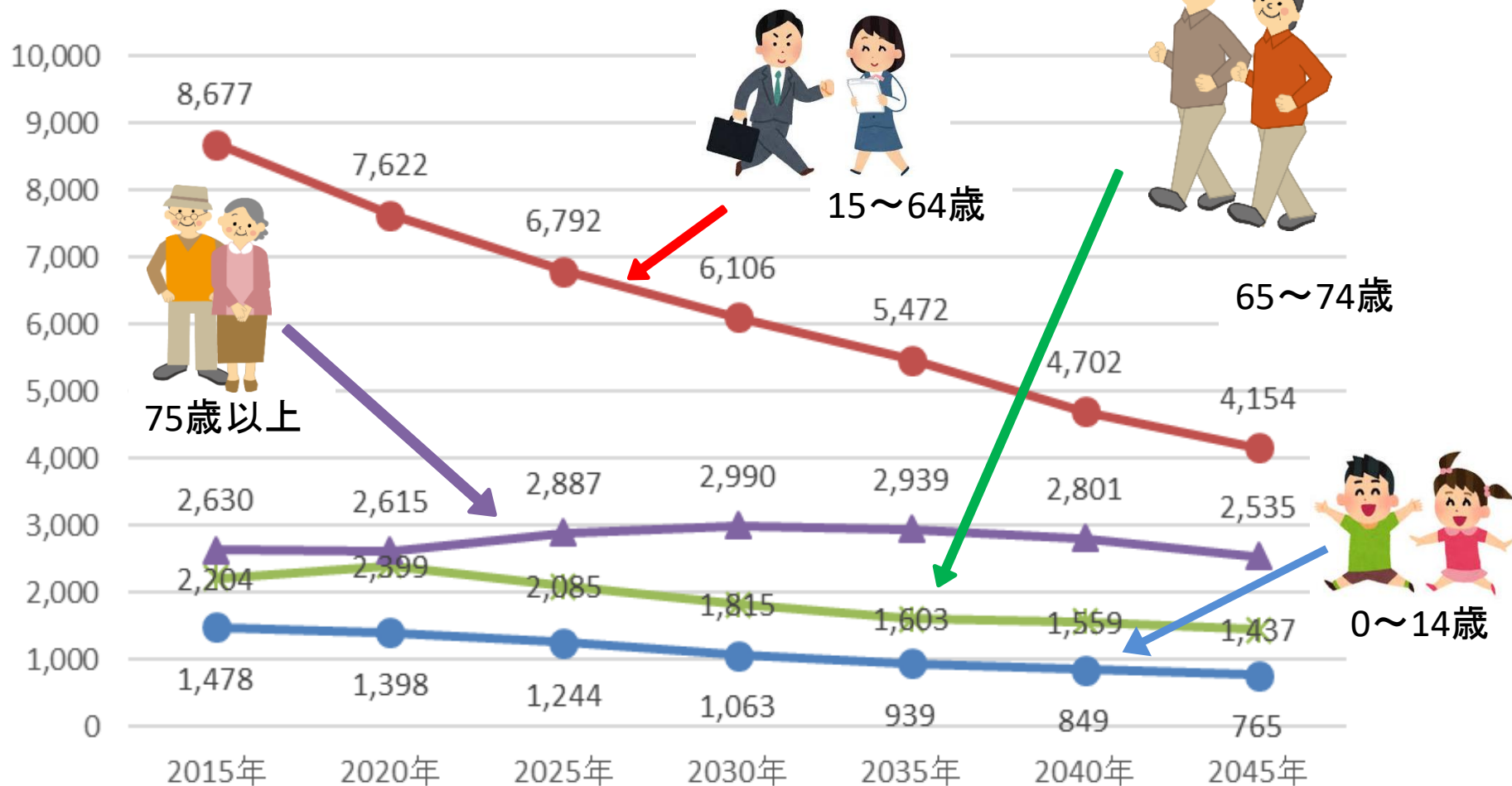
30年で約6千人の減



1 式見・小江原地区の将来推計人口

高齢者の割合は増え、働く世代の割合は減少

【式見・小江原地区】



2 式見・小江原地区の公共施設



3 式見・小江原地区の公共施設

式見・小江原地区の公共施設の情報

1 市民利用型施設		R3.3.31現在										R1年度利用状況			施設にかかる費用(※4)		
サービス領域	種別	施設の名称	床面積	建築年月(※1)	経過年数	避難場所	耐震性	使っていない部屋	スロップ(※2)	多目的トイレ	エレベーター(※3)	R1年度利用状況			施設にかかる費用(※4)		
												日数	貸室の稼働率	利用者数	H29	H30	R1
市域全体	レクリエーション	いこいの里(イノシシ等処理加工所含む)	観光レクリエーション	6,614㎡	1988.7	23	-	○	○	○	×	351	-	289,664	○	○	○
地区	コミュニティ	式見地区ふれあいセンター	交流 学習 本の貸出	654㎡	1983.3	38	○	○	-	○	×	280	12.2%	8,202	×	×	○
		手熊地区ふれあいセンター	交流 学習 本の貸出	283㎡	1975.3	46	○	○	-	×	×	280	8.2%	1,651	×	×	×
		小江原地区ふれあいセンター	交流 学習 本の貸出	560㎡	2000.3	21	○	○	-	○	○	278	53.7%	27,939	○	○	○
		老人憩の家式見庄	高齢者 交流 入浴	365㎡	1993.12	27	-	○	-	×	×	292	77.7%	10,862	○	○	○
		老人憩の家舞岳荘	高齢者 交流 入浴	226㎡	1993.3	28	-	○	-	×	×	288	41.5%	3,657	×	×	×
		式見小学校	教育	3,690㎡	1973.9	47	○	○	-	×	×	×	243	58	×	×	×
	学校	手熊小学校	教育	2,439㎡	1963.3	58	○	○	-	×	○	×	243	37	×	○	×
		小江原小学校	教育	4,854㎡	1977.2	44	○	○	-	×	×	×	243	186	○	×	○
		桜が丘小学校	教育	6,762㎡	1990.3	31	○	○	-	×	○	○	243	295	×	×	○
		式見中学校(R2.3.31閉校)	教育	3,699㎡	1967.3	54	○	○	-	×	×	×	243	-	×	×	×
		小江原中学校	教育	5,373㎡	1983.3	38	○	○	-	×	×	×	243	301	×	×	×
		手熊学童クラブ・てくまっこ(手熊小)	子ども	67㎡	1975.3	46	-	○	-	×	×	-	286	667	×	×	×
	放課後児童クラブ	つくしぼクラブ(小江原小)	子ども	246㎡	1977.2	44	-	○	-	×	×	-	287	813	×	×	×
		さくらっ子ハウス(桜が丘小)	子ども	122㎡	1993.3	28	-	○	-	×	×	-	254	1,478	×	×	×

施設の使い方を見直すときに大切にしている7つの視点							合計
1	2	3	4	5	6	7	
建築後30年以上	地震に弱い	あまり利用されていない	未使用の部屋がある	バリアフリーではない	地区内に類似施設がある	費用がかかっている	0
✓		✓			✓	✓	4
✓		✓		✓	✓	✓	5
					✓	✓	1
		✓		✓	✓	✓	3
				✓	✓	✓	4
学校施設は、児童生徒によりよい教育環境を提供する視点で、教育委員会が検討を進めております。							
✓				✓	✓	✓	4
✓				✓	✓	✓	4
				✓	✓	✓	3

2 都市基盤・産業振興施設

サービス領域	種別	施設の名称	床面積	建築年月	経過年数	避難場所	耐震性	使っていない部屋	スロップ	多目的トイレ	R1年度利用状況	施設にかかる費用(※4)
市域全域	市営住宅	小江原住宅										
		小江原第2住宅										
		城山台住宅										
		小江原第3住宅										

4	5	6	7	合計
未使用の部屋がある	バリアフリーではない	地区内に類似施設がある	費用がかかっている	
		✓		1
		✓		2
			✓	2
		✓	✓	2

3 公用施設

サービス領域	種別	施設の名称	床面積	建築年月	経過年数	避難場所	耐震性	使っていない部屋	スロップ	多目的トイレ	R1年度利用状況	施設にかかる費用(※4)
複数地区	消防	北消防署式見派出所										
		北消防署小江原出張所										
地区	行政	式見地域センター	300㎡	1983.3	38	○	○	-	×	×	243	301
		福田地域センター西部地区事務所	56㎡	1979.3	42	-	○	-	×	×	-	286

4	5	6	7	合計
未使用の部屋がある	バリアフリーではない	地区内に類似施設がある	費用がかかっている	
		✓		1
		✓		2
			✓	3
		✓	✓	3

4 公園施設

サービス領域	種別	施設の名称	敷地面積	開設年月	経過年数	避難場所	耐震性	使っていない部屋	スロップ	多目的トイレ
市域全体	運動公園(※6)	総合運動公園	438,000㎡	1996.9	25	-				○
地区	近隣公園(※6)	小江原台近隣公園	16,022㎡	1991.3	30	○				○

この記号は、その施設の機能を表しています。
この記号は市民への貸し部屋がある施設を表しています。

※1・・・主たる建物が複数ある場合は、最も古い建物の建築年月を記載しています。
※2・・・段差がない場合は、「-」と記載しています。複数ある建物のうち、一部にだけある場合は「△」と記載しています。
※3・・・1階のみの建物は、「-」と記載しています。複数ある建物のうち一部にだけある場合は「△」と記載しています。
※4・・・市全体で同じ種類の建物と比較したときに利用者1人当たりの費用が平均より低い場合は○、高い場合は×(利用者数を把握していない施設については、床面積1㎡あたりの費用で比較)
※5・・・学校の利用者数は、R2.5.1現在の児童・生徒数
※6・・・運動公園とは、運動の用に供するための施設で、さまざまな競技種目の大会の開催等スポーツに特化した公園です。近隣公園とは、近隣に居住する住民の日常における憩いの場や避難場所等防災の拠点となる公園です。街区公園とは、街区内に居住する住民が利用する公園です。

【7つの視点の説明】
1・・・建てられてからの年数が30年以上のものに✓
2・・・耐震性がない建物には✓
3・・・市全体で同じ種類の建物と比較したときに平均より稼働率または入居率が低い場合には✓稼働率または入居率が低い施設は、1日あたりの利用者数が平均より低い場合には✓
4・・・使われていない部屋などがある場合は✓
5・・・入口にスロップ、2階以上の建物にエレベーター、多目的トイレのいずれか1つでもなければ✓
6・・・地区内に同じような使い方をしている施設がある場合は✓
7・・・施設にかかる費用が3か年のうち2か年×の場合に✓

種別	施設の名称	区分	稼働率	平均稼働率
コミュニティ	小江原地区ふれあいセンター	第1研修室	92.6%	53.7%
		第2研修室	55.2%	
		第3研修室	53.3%	
	手熊地区ふれあいセンター	調理室	13.7%	8.2%
		第1研修室	12.2%	
		第2研修室	12.2%	
		第3研修室	0.0%	
	式見地区ふれあいセンター	調理実習室	-	12.2%
		第1研修室	28.7%	
第2研修室		17.2%		
第3研修室		7.1%		
	式見地区ふれあいセンター	第4研修室	3.5%	4.3%
		調理室	4.3%	



式見・小江原地区の 公共施設



市民利用型施設

(市民の皆さんが普段の生活の中で利用する施設)

コミュニティ活動施設



式見地区
ふれあいセンター



手熊地区
ふれあいセンター



小江原地区
ふれあいセンター



老人憩の家
式見荘



老人憩の家
舞岳荘

『コミュニティ活動施設』について

コミュニティ活動に使える施設



児童館(遊戯室)

利用対象
18歳未満



ふれあいセンター(研修室)

利用対象
制限なし



老人福祉センター(集会室)

利用対象
60歳以上

使い方は
どれも

地域の身近な
活動の場

コミュニティ活動施設

『コミュニティ活動施設』について

使い方を見直す効果



子ども専用

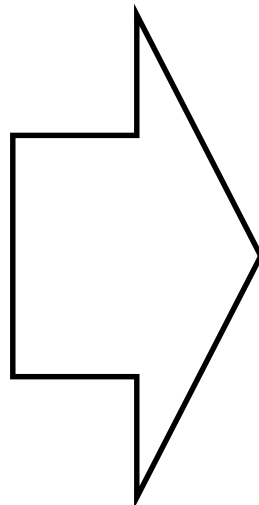
空いている…



高齢者専用

空いている…

使い方を見直したら…



多世代交流ができる



集まりに使える



地域活動の場が増える



コミュニティ活動施設

市民に最も身近な場所でサービスを提供する施設は、概ね小学校区に配置

広いスペースや特定の設備が必要な施設は、概ね中学校区に配置

広域的利用施設は、長崎市の都市計画上の地域拠点または交通の便のよい場所に配置

市域全体から利用される施設は、交通の便のよい都心部及び都心周辺部に配置

式見地区ふれあいセンター



築年数

築38年

利用者数

8,202人／年間

式見地区ふれあいセンター

手熊地区ふれあいセンター



築年数

築46年

利用者数

1,651人／年間

手熊地区ふれあいセンター

小江原地区ふれあいセンター



築年数

築21年

利用者数

27,939人／年間

小江原地区ふれあいセンター

老人憩の家 式見荘



老人憩の家 式見荘

築年数

築27年

利用者数

10,862人／年間

老人憩の家 舞岳荘



築年数

築28年

利用者数

3,657人／年間

老人憩の家 舞岳荘

60歳以上の方を
対象とした施設



- ・多世代が利用できる地域のコミュニティ活動施設へ機能を集約
- ・入浴機能は代替策を検討

レクリエーション施設



敷地面積

493,879m²

利用者数

289,664人／年間

いこいの里

自然や動物とのふれあいなど様々な体験ができる
全天候型の子ども遊戯施設を整備予定



子どもを中心として、若者及び高齢者を含む全ての世代に、豊かな自然及び多様な施設を活かした遊び、体験、交流等の場を提供

小学校

築年数／児童数



式見小学校
築47年／58人



手熊小学校
築58年／37人



小江原小学校
築44年／186人



桜が丘小学校
築31年／295人

中学校

築年数／生徒数



小江原中学校

築38年／301人



式見中学校
(R2.3.31閉校)

築54年

放課後児童クラブ

築年数／月平均児童数



てぐまっこ
(手熊小)

築46年／28人



つくしんぼクラブ
(小江原小)

築44年／34人



さくらっ子ハウス
(桜が丘小)

築28年／70人

子どもたちの放課後等における安全・安心な居場所の確保を図るために設置

都市基盤施設

(都市のさまざまな活動を
支える基盤となる施設)

市営住宅

築年数／棟数・管理戸数



小江原住宅

築26年／4棟・103戸



小江原第2住宅

築47年／17棟・520戸



小江原第3住宅

築31年／4棟・103戸



城山台住宅

築25年／3棟・27戸

公用施設

(行政事務執行のための施設)

消防署

築年数



北消防署式見派出所
築38年



北消防署小江原出張所
築42年

地域センター

築年数



式見地域センター
築38年



福田地域センター
西部地区事務所
築42年

公園施設

公園



健康づくりのための
機能の導入



防災・避難等災害に
対応できる機能



魅力的な子どもの
遊び場の創出



スポーツ施設等の
利用環境の充実

公園

公園の種別と標準面積

公園種別	標準面積
総合公園	利用目的に応じて適宜
運動公園	利用目的に応じて適宜
地区公園	4.0ha(40,000m ²)
近隣公園	2.0ha(20,000m ²)
街区公園	0.1ha(1,000m ²)

- 総合公園・・・都市住民全般の休息、鑑賞、散歩、遊戯、運動等総合的な利用に供する
- 運動公園・・・都市住民全般の主として運動の用に供する
- 地区公園・・・主として徒歩圏内に居住する者の利用に供する
- 近隣公園・・・主として近隣に居住する者の利用に供する
- 街区公園・・・主として街区内に居住する者の利用に供する

運動公園・近隣公園



総合運動公園



小江原台近隣公園

街区公園



取組事例①

～外海地域センター黒崎事務所～

R4.1移転予定



黒崎事務所

- **旧耐震(改修済)**
(R3.3.31現在：築52年)
- **バリアフリーでない**
(2階建て)
(エレベーターなし)
- **駐車場5台分**



黒崎地区公民館

- **耐震性あり** ✨
- (R3.3.31現在：築5年)
- **バリアフリー対応** ✨
(2階建て)
(エレベーターあり)
- **駐車場30台分** ✨

取組事例①

～外海地域センター黒崎事務所～

R4.1移転予定



幅員が広がり
アクセスしやすく！



取組事例③

～野母崎樺島地区公民館～ H28.4



旧公民館



新公民館(旧樺島保育所)



旧お遊戯室が
講堂に！

- **耐震性なし**
(当時：築42年)
- **バリアフリーでない**
(3階建て)
(エレベーターなし)
- **駐車場4台分**



- **耐震性あり** ✨
- **バリアフリー対応** ✨
(平屋建て)
(スロープ設置)
- **駐車場14台分**

取組事例④

～滑石地区ふれあいセンター～

R3.12予定



滑石地区ふれあいセンター

市民対話での意見を反映

子育て支援センターを設置

- ・耐震性あり
(R3.3.31現在：築30年)
- ・デイサービスセンター撤退後、
そのスペースが余剰スペースに



取組事例⑤

～長崎市立小榊小学校～

新西工場
(ごみ焼却場)



新しい学校に
プールはありません

余熱利用

プールを使用

授業で
プールを使用



市民のみなさん



神の島プール
(温水プール)

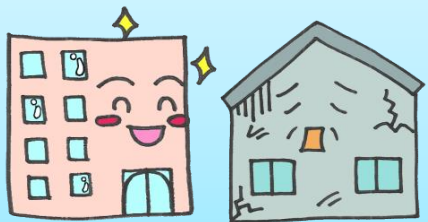


建て替え後の
小榊小学校

市民のみなさんと小学校の子どもたちが一緒に使います！

次のような視点で施設を考えます

建てられた年数
や修理状況



地震に
強い建物か



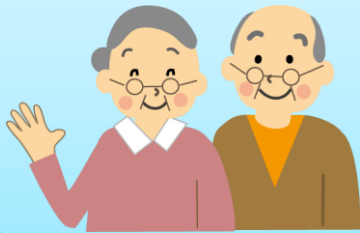
よく利用されて
いるか



使っていない
部屋はないか



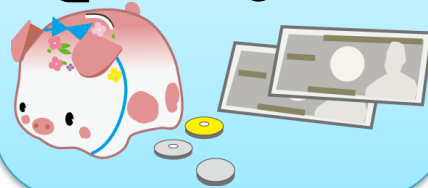
バリアフリーに
対応しているか

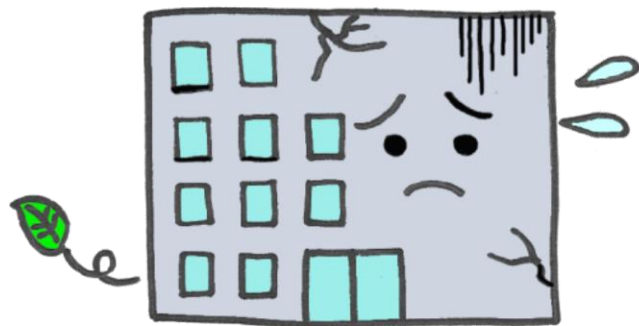


同じような
使われかたを
している建物が
ないか



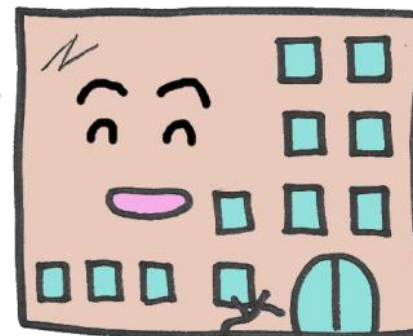
修理などに
費用が掛かりす
ぎていないか





廃止予定の施設

選択



使い続ける施設

廃止予定なのに
修理をするのは、
もったいないものね！

安全で安心して
利用できる施設管理
に努めます

考え方 2

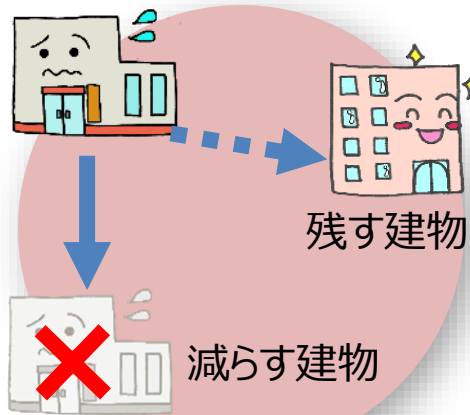
施設をまとめる



●いっしょに使う●



●時間をやりくり●



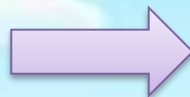
●活動は減らない●



●交流が活発に●

●次回(第2回)の対話●

第1回
9月25日(土)



第2回
11月13日(土)

- 公共施設の現状について
- 施設配置の市の基本的な考え方について

- 第1回対話もふまえた施設配置の市の考え方について
- 対話のまとめ

日時：11月13日(土) 15:00~

場所：小江原地区ふれあいセンター

**※配布された資料は、
第2回もご持参をお願いします。**

